

2024. 1.31

(公社)日本鍼灸師会 健保委員会

20240119 オンライン資格確認アプリ説明会の内容@厚労省

◎本情報は、記載日時点でのものです。厚労省などアプリの製作側で適宜変更されることもありますので、ご留意ください。

(利用登録について)

- ・ポータルサイトからの利用登録は 1 月 31 日からとなる。

(登録手順について)

- ① 施術所等向け総合ポータルサイトへアクセス
URL <https://iryohokenjyoho.service-now.com/omf>
- ② 新規ユーザー登録を行う。その際に施術管理者の 10 ヶタの登録番号記号が必要。
- ③ 登録後、ログインする

※ログインして『マイナ資格確認アプリ ユーザ設定情報』を得るための施術管理者の誕生日、使用人数、使用台数を入力して送信する。その後、『マイナ資格確認アプリ ユーザ設定情報』が割り振られる。(項目:機関コード、機関名、ID、パスワード、アクティベーションコードの5つ。場合によっては受信まで2~3 日かかる場合もある。)

・登録は PC、スマホ、タブレット合計で 20 台までが基本。仮にこれを超える場合は、追加申請によって可能となる。長期間利用がないと、そのデバイスのアプリを閉鎖するので、必要以上の登録は推奨しない。閉鎖時には通知される。

機関名は自院名称を各自入力。このパスワードはアプリ内のアカウント設定から変更は可能。複数台の場合はアクティベーションコードが異なるので機器ごとに入力する必要がある。)

- ・別にアプリ起動時にパスコードを各自で設定する必要がある。

(アプリインストール後の操作手順について)

- ①アプリ起動
- ②パスコード入力(設定したもの)
- ③認証選択(目視確認 or 4桁のパスワード) ※アプリでは、初期設定は目視による認証となっている。(患者に暗証番号を入力して貰う設定に施術者側が変更することは可)
↑ここがアプリのトップ画面
- ④マイナ保険証の読み取り(スマホに接触 or カードリーダーに接触させる)
- ⑤資格情報表示
- ⑥確認後、『閉じる』をタップ

(カードの読み取りについて)

- ・Android スマホの場合、保険証の読み取り位置に注意。(機種によってばらつきがある)また、NFT 機能の搭載のない端末の場合は、Bluetooth 機能を使ってカードリーダーを接続して読み取る。
- ・iPad の場合は、Bluetooth 機能対応の読み取りリーダーを使う。
- ・PC は有線の読み取りリーダーを使用する。Bluetooth 搭載機でも Bluetooth は使えない。(仕様そのものが対応していないのが理由)
- ・カードリーダーはどれでも対応可のようです。デジタル庁 HP で確認。デモで使用した機器は I.O データ BLE-NFC(約 16,000 円)、Identiv CLOUD3701F

※Bluetooth カードリーダーの場合、機種によって充電が必要となる場合がある。

(その他)

- ・デバイスの機種変更、利用の中止等があった場合は、登録の解除が必要。
- ・機器の購入補助受付は、利用登録開始後しばらくしてからを予定している。
(利用登録を行っていないと、機器の補助申請はできない)
- ・アプリの当初版は、閲覧履歴の保持に対応していない。今年の秋を目途に対応する予定。その際は、アプリのバージョンアップとなる。

- ・音声読み上げ機能も対応している。AndroidならトークバックアプリをON。
iPhoneならボイスオーバーをONにする。(左から右へスワイプすると画面の上から読み上げる。その他の操作は要確認)